

## SL800Ri ラフテレーンクレーン車両のデフロック操作についての認識の件

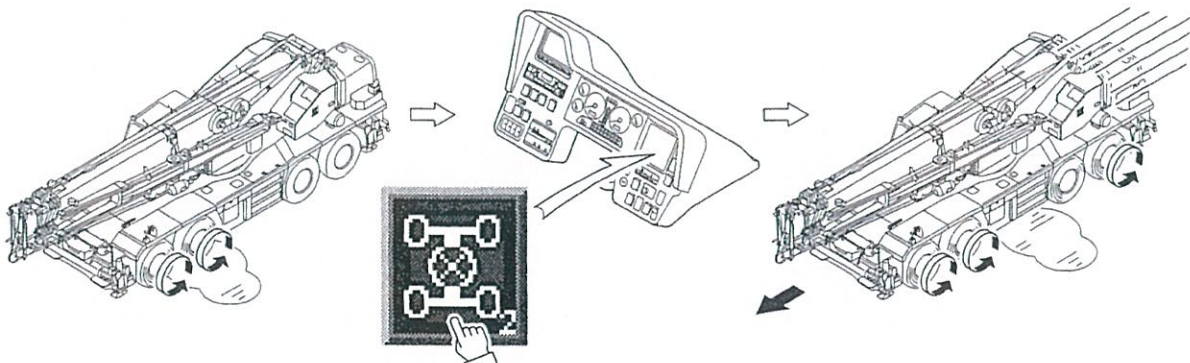
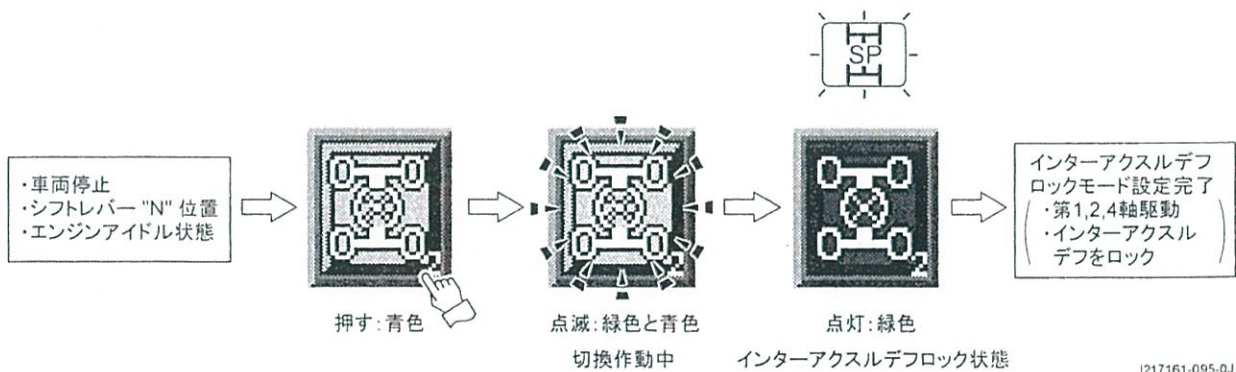
SL800Ri (KR75H) ラフテレーンクレーン車両(4軸車)で、デフロック操作での特殊走行の際取扱説明書に記載する手順・注意に逸れた使用により機械破損するケースが報告されています。ご使用に際し以下の内容をご理解頂き安全運行をお願いします。特にデフロック時のステアリング操作は禁止です。デフロック時にステアリングを切ると連続警報がなります。警報がなった場合は速やかにステアリング操作を停止し、タイヤを直進方向へ戻して下さい。

### デフロック操作手順

#### 軟弱地からの脱出時などデファレンシャルギヤロック

##### (1) インターアクスルデフロックモードの設定

一般走行モードで走行できない路面状況の場合は、車両停止、シフトレバー "N" 位置、エンジンアイドル状態で "インターアクスルデフロックスイッチ" を押してインターアクスルデファレンシャルをロックしてください。スイッチを押すとインターアクスルデフロックが確定するまで、スイッチが青緑点滅し、デフロックが完了すると "インターアクスルデフロック" のインジケータランプの緑点灯および "特殊走行" インジケータランプの点灯とともに第4軸へ動力が伝達されます。また、同時に4軸も駆動され、車速を 15km/hに制限します。



## インターアクスルデフロックの操作

軟弱地を脱出できない場合や1軸が浮くような大きな段差を通過する場合に3軸(1・2・4軸)のインターアクスルデファレンシャル(縦軸方向)ロックし駆動するための操作です。

### 注意

スイッチは0.3秒以上しっかり押しください。

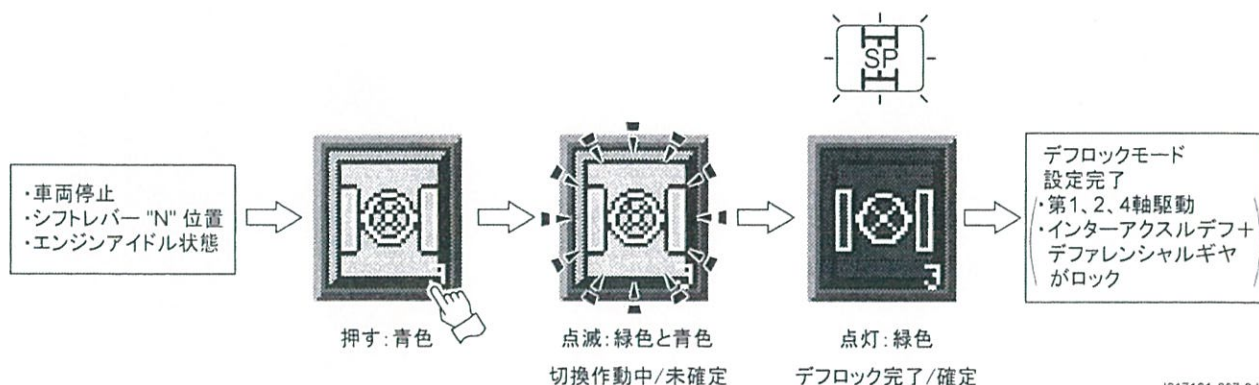
切り替え操作を3km/h以上で行うとご操作ブザー【ピッピッ】と鳴り、操作を受付けません

通常の路面ではただちにインターアクスルデフロックを解除してください。解除しないで走行を継続すると駆動系を破損させる原因となります。

### (2) デフロックモードの設定

インターアクスルデフロックモードでも走行できない軟弱地盤からの脱出時にデファレンシャルギヤをロックします。車両停止、シフトレバー "N" 位置、エンジンアイドル状態で、デフロックスイッチを押してください。スイッチを押すと、デフロックが確定するまで、スイッチが青緑点滅し、デフロックが完了すると、車速が15km/hに制限されます。

なお、通常状態から "デフロックスイッチ" を押すと、デフロックモードと同時に、インターアクスルデフロックモードにも移行します。



## デフロックの操作

インターアクスルデフロック(縦軸方向)モードでも走行が出来ない軟弱地盤からの脱出時にデファレンシャルギヤをロックします。(横軸方向)

### 注意

デフロックは軟弱地等でタイヤがスリップするときの脱出に使用してください。

軟弱地以外での使用はしないで下さい

デフロック時、ステアリング操作、リヤステアリング操作は禁止です。

デフロック操作中に、ステアリングを切ると連続警報がなり注意を喚起します。

警報が鳴ったままの操作を続けると機械破損の原因となります。

軟弱地等で前・後輪いずれかが空転したときは速やかにデフロック操作をして下さい。

空転状態を続けるとデファレンシャルギヤが焼きつくおそれがあります。